

はなまき友の会ニュース

2009年(平成21年)7月10日 第18号

事務局 〒025-0071 花巻市愛宕町7-53 妙円寺 TEL0198-23-5439

(財)日本ユニセフ協会岩手支部

花巻友の会 2009年度 総会を終えて

花巻友の会 副会長 桜田正巳

4月12日11時から、ホテルグランシェール花巻で、花巻友の会2009年度総会を開催、会員40名、岩手県支部より高橋セキ子専務理事・藤原綾子事務局長の出席のもと、伊藤明子副会長が開会宣言をしました。

初めに、林正文会長から、昨年は(08年)花巻友の会設立20年、この間には、会員をはじめ、多くの方々のご支援によりユニセフ活動の輪を広げる事が出来ました事に心から感謝申し上げます。新年度(09年)は、県支部のご協力を得ながら、ユニセフ講座を開設し、会員同士の意識高揚と新会員の掘り起こしを図るなどの挨拶がありました。

その後、議長には高橋貞臣会員を選出し、議事は、①08年度活動報告・収支決算の承認。②09年活動計画・収支予算(案)が提案通り承認されました。

(議案の説明は八木嘉一郎事務局長)

その他、花巻友の会ニュース発行に原稿の協力・会員拡大の協力・等の意見がありました。出席会員の熱意に感謝し総会を閉会しました。

最後になりますが、世界の恵まれない子供達が幸福になるような社会を目指し、今後とも、ユ

ニセフ花巻友の会活動にご支援とご協力をお願いいたします。



活動経過 17号以降 (09年3月以降)

期 日	内 容	備 考
3月24日	総会準備	
4月12日	2009年度花巻友の会総会 於：ホテルグランシェール花巻	40名
4月20日	会員交流会(観桜会) 於：新亀家	17名
5月11日	役員会例会 ユニセフ講座開催通知 於：妙円寺	9名
5月23日	ユニセフ講座出席依頼 林会長 桜田副会長	
5月23日	第1回ユニセフ講座 於：まなび学園	35名
5月24日	「はなまきUC」より募金贈呈される	
6月08日	立正佼成会花巻教会青年部よりユニセフ募金贈呈される	
6月20日	役員会例会 第2回ユニセフ講座開催通知	7名

ユニセフ講座



世界の子どもたちは ^{いま} 今

～映像を見たり・世界地図に色分けしたり・学んで発見！！～

今年の活動の中心である「ユニセフ講座」が開かれました。ユニセフ講座は会員どうしが「世界の子どもたちとユニセフ」の理解を深め、ボランティア活動を積極的に推進することをめざしています。

第1回は5月23日(土)13:30～15:30までまなび学園で行われました。参加者は(UCはなまき)の会員で花北高・南高・南城中の有志と、花巻友の会の会員、合わせて35名でした。

内容は、ユニセフ岩手県支部のユニセフボランティアによるもので大変有意義でした。

①アイスブレイク(氷をくだく)初対面の人

どうしの緊張をほぐす試みで参加者が、外国人になりきって、それぞれのあいさつをしました。

②ビデオ(ユニセフと友達) 貧しいくらしの中でも元気な子供達のように。

③5才まで生きられない子ども達・・・世界地図に色ぬりする作業でやさしいようで、なかなか時間がかかりました。

④食糧分配ゲーム 食べ物が偏っている状況、先進国が食べ過ぎしているようすがよくわかるゲームでした。元気な中・高生に刺激され教えられたことが多かった講座でした。

講座に参加して
花巻北高3年 根子美里
今回、ユニセフ活動に参加し、世界の貧困状況について知ることができました。この機会で自分の私生活では、物があることがあたり前になっており、物の大切さを考えず生活してきました。ということに気付かされました。
また、自分ができるユニセフ活動は限られているが、実際に貧困状況を知ったため、その限られたことでも自分が協力できるなら、進んで協力していきたいと思った。

講座に参加して
ユニセフ会員 高橋志保
第1回目のユニセフ講座に参加しました。募金がどのように使われていて、自分達の活動が、世界の為にどんな意味をもっているのか、改めて知る機会です。
今、同じ地球で暮らしている、他の国々の人達の生活を想像することは、なかなか難しいものです。
今回のように、ビデオで世界の子供たちの映像を観たり、数字や地図で現状を知ることが、その想像力の大きな手助けとなると感じました。



世界地図を使った体験学習に取り組む高校生ら



平和のシンボル、オリーブの葉に囲まれた地球の上で、子どもが高くあげられています。しあわせに育てほしい、というユニセフの願いがこめられたロゴマークです。

第2回講座は6月20日(土) 13:30~15:30まで「まなび学園」で行われました。

出席者は総勢で20名 内容は

オープニング

「ひとりの手～」を瀬川玲子さんのリードで歌い雰囲気を作りました。

- ①アイスブレイク・・・人の和というもので、知らない人同志、手をつなぐものでした。
- ②ビデオ・・・・・・・・幼い子ども達が暴力にあい、働かされる現状をみました。
- ③子どもの権利条約について学習しました。(1990年国連で制定)
この条約は40条あって、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利、に要約されます。3グループに分かれて1条ごとに音読しあい、よく理解しました。
- ④秋子さんの家という寸劇を会員が演じて、問題点をさぐりました。



子どもの権利を守り、育てることは、実は大人の問題でもあると反省させられました。⑤実演がありました。

ネパールから来られた、松原杏寿さんという民族衣装をまとった若く美しい方の実演でした。



- ・経口補水一まほうの水・地雷・水がめを使った水汲み・カヤ(マラリヤ蚊を防ぐ)
- まとめとして日本は、民間援助は世界一だが、金品を贈るだけで援助ではなく、その地域の人たちが自立できるように、教育、技術を伝えることが大切です。

「はなまき UC」について

花巻の町を盛り上げましょうと、市内の中学、高校の有志による組織です。はなまき ユナイテッド チルドレン→「はなまき UC」今年の三月に発足しました。

花巻青年会議所がサポートしたワークショップに参加したことがきっかけなそうです。今のところ13名が参加 自主的な活動をしています。ユニセフの募金活動にも積極的に参加、協力することも活動内容になっています。



現に、5月9日(日)にイトーヨーカドーで募金活動に取り組み5月23日(土)日本ユニセフ協会県支部花巻友の会に57,025円寄託して下さいました。花巻友の会としては、元気いっぱいの UC の今後の活躍に期待しております。



お知らせ



①「地球のステージ」が映画になりました

医師、桑山紀彦さんは、毎年、紛争地や被災地で医療活動を続けています。そこで出会う子供たちの懸命に生きる姿を歌と映像と語りで伝えています。

本当の幸せってなんだろうと考えさせられます。

「もう一度見たい」との声がたくさん寄せ

られていました。今回は、映画ですが期待にそうものだと思いますので、ぜひごらんください。

9月27日 午前 10:30 午後 14:00
2回上映します。

場 所 なはんプラザ・OMZ ホール

入場料 大人500円 高校生以下無料

②作家 五木寛之氏の講演会 があります

ただ今、岩手日報紙上に「親らん」を連載中ですので愛読されている方も多いでしょう。

妙円寺の主催です。聴講をおすすめいたします。花巻友の会は後援となっております。

8月8日(土) 花巻市文化会館大ホール 入場料 750円

開場 17:00 開演 18:00



サマ ー キャンペ ー ン 2009 SUMMER CAMPAIGN

女の子に学ぶチャンス！



読み書きができれば、薬の説明書きが読める。病気から身を守ることができる。将来母親になったとき、子どもや家族の健康を守ることができる。女の子たちが身につけた生きるための力は、家族、そしてやがて生まれてくる子どもたちにも世代を超えて受け継がれていきます。

あとがき

親愛なる日本のみなさまへ、
というユニセフ本部からのお便り
お読みにになりましたか？

女の子の登校率が上がると、子どもの死亡率が下がるとありました。子を生み育てる女性は、今よりさらに自覚しなければと思いました。

私の家にも女の孫二人。高一と中一です。女なんだからということとは言わないつもりですが、今の暮らし方を見ていると、学校、クラブの時間が長く、疲れ果てて帰宅します。本を読んだり、音楽を聴いたりする余裕はなく、時間に追われています。もう少しゆっくりくらしませんか？

さて、一年で一番くらしやすい季節・風もさわやか、たまには夜空の星でも眺めて、時間を忘れましょうか。

